

高等学校 令和4年度(1学年用) 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションI

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションI 単位数: 4 単位  
 対象学年組: 第1学年 A組~ G組  
 教科担当者: (A組: 益子) (B組: 石坂) (C組: 益子) (D組: 石坂) (E組: 石坂) (F組: 久保田) (G組: 久保田)  
 使用教科書: (ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION I WORDBOX Essential)  
 英語の発音ノート Elementary Course of English Pronunciation

教科 外国語 の目標:  
 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めている。  
**【知識及び技能】**・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。  
 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、自発的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの伝達を行うことができる。  
**【思考力、判断力、表現力等】** 概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、それらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。  
**【学びに向かう力、人間性等】** 外国語の習得にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

科目 英語コミュニケーションI の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に注意して話したり文章を書いたりして伝えることができる。	必要な情報を聞き取り、話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。	基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理的に注意して話して伝え合ったりしようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当 時数
1 学 期	Unit 1 What can happen in one second? 学校新聞の記事などを通して、1秒間に世界で起こっていることについて学ぶ。	・指導事項 受け身/不定詞/動名詞 1秒間にどのように世界が変化しているかを説明する。 ・教材 テキストブック 一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・受け身、不定詞、動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・疑問詞やつなぎ言葉について、プレゼンテーションのスタイルに対応した適切な用法を理解している。 【思考・判断・表現】 情報伝達型プレゼンテーションの場面で、身のまわりや世界で起きている話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 情報伝達型プレゼンテーションの場面で、身のまわりや世界で起きている話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	Unit 2 What do superstitions mean to you? 機内誌の記事などを通して、さまざまな国や地域で信じられている迷信について学ぶ。	・指導事項 助動詞+受け身/現在完了進行形 迷信についての自分の価値観を述べる。 ・教材 テキストブック 一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・助動詞+受け身、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・発音記号と綴り記号を用いて、要約を書いたり、具体例を提示したりしながら物事を描写する方法を理解している。 【思考・判断・表現】 フックやアイムを紹介するために、身のまわりの迷信や信念について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して要点や具体例を書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 フックやアイムを紹介するために、身のまわりの迷信や信念について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して要点や具体例を書こうとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
2 学 期	Unit 3 How can we promote sustainability? メールのやり取りなどを通して、ゼロ・ウェイスト政策について学ぶ。	・指導事項 分詞の形容詞用法/関係代名詞 世界中で人々がどのようにゴミに関する問題に取り組んでいるかを説明する。 ・教材 テキストブック 一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・分詞の形容詞用法や関係代名詞(省略の形を含む)を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・フォーマルな文でEメールを書き、目的を伝えたり質問をしたりする方法を理解している。 【思考・判断・表現】 フォーマルなEメールを書く場面、環境保全に関する内容について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して目的を伝えたり質問内容を書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 フォーマルなEメールを書く場面、環境保全に関する内容について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して目的を伝えたり質問内容を書いたりしようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	Unit 4 What can we learn from native Hawaiians? 博物館のパンフレットなどを通して、ハワイ語やハワイ文化の歴史について学ぶ。	・指導事項 現在完了形の受け身/過去完了形 互いに話を伝え合う理由を述べる。 ・教材 テキストブック 一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・現在完了形の受け身、過去完了形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・事実と意見を分けたり、ポイントを絞って伝えたりするなど、スピーチのスタイルに対応した適切な方法を理解している。 【思考・判断・表現】 スピーチの場面で、身のまわりの言葉や文化に関する話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 スピーチの場面で、身のまわりの言葉や文化に関する話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
3 学 期	Unit 5 Why do people tell each other stories? ウェブの記事などを通して、自分が体験したことを聞き手に語る際の秘訣を学ぶ。	・指導事項 SVOC [分詞] /関係副詞how/助動詞の過去形 自分にとって大切な言葉や文化について述べる。 ・教材 テキストブック 一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・SVOC [分詞]、関係副詞how、助動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・体験談を伝えるために、適切な表現や方法を理解している。 【思考・判断・表現】 スピーチの場面で、身のまわりの出来事について、体験した内容を基に、聞き手を引き付けながら、わかりやすく自分の考えや気持ちを話して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 スピーチの場面で、身のまわりの出来事について、体験した内容を基に、聞き手を引き付けながら、わかりやすく自分の考えや気持ちを話して伝えようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	Unit 6 What are the qualities of a good leader? オンライン百科事典の伝記などを通して、優れたリーダーシップをもつ人物の経歴を学ぶ。	・指導事項 分詞構文/関係副詞where [when/why] 優れたリーダーが備えている資質を説明する。 ・教材 テキストブック 一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・分詞構文、関係副詞where [when/why]を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・リーダーシップに関連した語彙や表現を用いるなどして、人物の経歴を紹介する適切な方法を理解している。 【思考・判断・表現】 ある人物を紹介するために、関連のある情報を時系列で書いたり、経歴を紹介したりして、読み手を意識しながら簡潔かつ正確に紹介文を書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ある人物を紹介するために、関連のある情報を時系列で書いたり、経歴を紹介したりして、読み手を意識しながら簡潔かつ正確に紹介文を書いている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
3 学 期	Unit 7 Where will you live in the future? 英字新聞の記事などを通して、今住んでいる場所を選んだ理由やそこでの暮らしの魅力について学ぶ。	・指導事項 原形不定詞/仮定法過去完了 /過去完了進行形 人々がどのような理由で住む場所を決めているかを説明する。 ・教材 テキストブック 一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・分詞構文、関係副詞where [when/why]を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・リーダーシップに関連した語彙や表現を用いるなどして、人物の経歴を紹介する適切な方法を理解している。 【思考・判断・表現】 将来住みたい場所についての主張を展開するために、パラグラフの構成を意識して書いたり、本論で理由を具体例とともに述べたりして、読み手を意識しながら首尾一貫性のある原稿を書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 将来住みたい場所についての主張を展開するために、パラグラフの構成を意識して書いたり、本論で理由を具体例とともに述べたりして、読み手を意識しながら首尾一貫性のある原稿を書いている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	Unit 8 How do cultures and traditions affect teens' lives? ウェブの記事などを通して、世界中のさまざまな成人の儀式について学ぶ。	・指導事項 関係代名詞what/関係代名詞の非制限用法 日常生活について、外国のティーンエイジャーと自分との類似点や相違点を説明する。 ・教材 テキストブック 一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・関係代名詞what、関係代名詞の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・プレゼンテーションの場面で、外国の高校生と日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、その概要を伝える適切な表現や方法を理解している。 【思考・判断・表現】 プレゼンテーションの場面で、外国の高校生と日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、*を活用して、その概要をわかりやすく話して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションの場面で、外国の高校生と日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、*を活用して、その概要をわかりやすく話して伝えている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
3 学 期	Optional Reading 1 Amelia Bedelia 面白い指示を読み違えて勘違いの行動をとってしまう愉快なハスキーバーの物語。登場人物の行き違いを読み取る。	・指導事項 登場人物の心情を読み取る。 ・教材 テキストブック 一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・語や句、文における強勢、イントネーションや区切りを意識して音読している。 ・ストーリーで用いられている語、句、文の意味を理解している。 【思考・判断・表現】 ・ストーリーへの理解を深めるために、登場人物の特徴を捉えたりして、それぞれが経験したエピソードや心情についてある程度まとまった時間を用いて、話して伝え合っている。	○	○	○	15
	Optional Reading 2 Information Please 電話がまだ珍しかった時代、当時子供だった語り手と、親戚な電話交換手の心の交流を描く感動物語。登場人物の心情を読み取る。	・指導事項 登場人物の心情を読み取る。 ・教材 テキストブック 一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・語や句、文における強勢、イントネーションや区切りを意識して音読している。 ・ストーリーで用いられている語、句、文の意味を理解している。 【思考・判断・表現】 ・ストーリーへの理解を深めるために、登場人物の特徴を捉えたりして、それぞれが経験したエピソードや心情についてある程度まとまった時間を用いて、話して伝え合っている。	○	○	○	15
学年末考査							
							合計
							140